



84

かたはらりよくち
片原緑地

愛媛県今治市片原町2丁目2

今治市は、愛媛県北東部の隠灘に面する港町で、古くから交通の要衝として栄え、近年は造船、タオルに代表される工業の街として発展した。現在、今治と本州を結ぶ連絡架橋の工事が進み、流通拠点都市、観光レクリエーション都市づくりを推進している。〔文化・観光〕桜井海岸(C.C.Z.)、来島海峡、四国八十八ヶ所(延命寺他)、国分寺塔跡、今治城

今治市は地理的条件に恵まれた良港と、海運界の好況とともに飛躍的な発展をとり、四国随一の造船地区として躍進をつづけてきた。

「片原緑地」は本市の海上玄関今治港に隣接し、緑地植栽工事は今治東ライオンズクラブからの寄付により、地場産業造船を象徴する「スクリュー」は地元企業からの寄付を受けて施行したものである。スクリューの五枚の羽根はもう回転することはないが、今治市発展の歴史を人の心に走馬灯のように無言で語っており、市民はもとより海上から訪れた人々の目を楽ませている。

